

広報

www.town.nogi.tochigi.jp

のぎ

町の人口

8月1日現在
人口 男12,613人
女12,830人
計25,443人
世帯数 9,356

今月の納期

国民健康保険税 第3期
介護保険料 第3期
後期高齢者医療保険料 第3期

第22回ひまわりフェスティバル

… 2

町からのお知らせ

- ・野木町プレミアム商品券発売 … 1
- ・「のぎ軽トラ市」開催 … 1
- ・野木町ファミリーサポートセンター会員募集！ … 1
- ・学校教育祭（第1部） … 6

- 広報連絡委員レポート 「ボランティアと花」 … 10
- シリーズ野木町のごみ処理② … 裏表紙
- 「町分別収集計画（第7期）について（その1）」

ひまわりサンちゃんお誕生会



町制施行50周年記念 Himawari Festival 2013 (8月2日~4日)





ひまわりサミットが開催されました

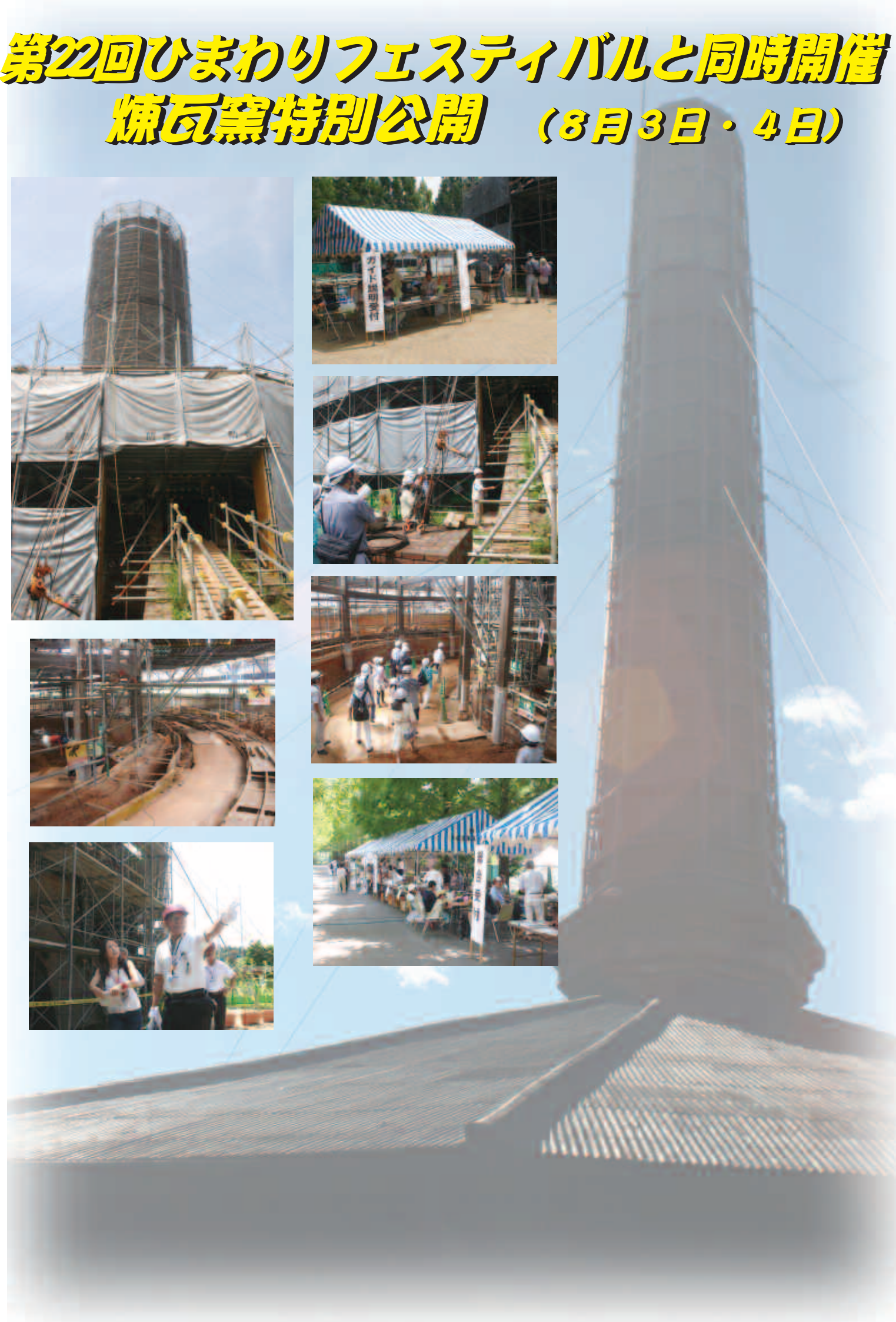
ひまわりにちなんだイベントを実施している野木町・上三川町・益子町の3町は、7月18日に野木町役場で「ひまわりサミット」を開催し、ひまわりを通じて相互交流を図ろうと、「サミット共同宣言」の合意文書に調印されました。

共同宣言は、①広く情報を発信するとともに、関係団体が力を合わせ、地域資源の普及に努める②広域的な取り組みを実施し、連携事業の推進を図る③ひまわりの花を通じて相互協力を図り、地域資源の魅力を高め、交流人口の増加を目指す—の3項目となっています。

取り組みの一つとして、3町のひまわりイベントを巡るスタンプラリーが行われました。



第22回ひまわりフェスティバルと同時開催 煉瓦窯特別公開 (8月3日・4日)



野木町の今昔

町制施行50周年を記念し、貴重な写真で野木町の歴史を振り返ります。
今回は、野木小学校・南赤塚小学校・野木中学校の（50年前の）写真をご紹介します。

皆様のご家庭にも昔の野木町を写した貴重な写真がありましたら、政策課秘書広報係 ☎ (57) 4134までご連絡ください。



昭和38年当時の野木小学校。
写真は10月に行われた運動会の様子。



現在の野木小学校。
平成18年に「人に優しいみんなの学校」を目指して、施設のバリアフリー化に配慮し改築。



昭和38年当時の南赤塚小学校。
翌年には創立88周年記念式典が挙行された。



現在の南赤塚小学校。
児童数は411人（H25.4現在）



昭和38年当時の野木中学校。
当時の野木中学校は現在の役場敷地内に置かれていた。

（5）



現在の野木中学校。
平成10年に現在の校舎が完成。
落成式典とあわせて創立50周年記念式典が開催された。



平成25年度が始まり、本校では今年も1学期に次のような行事を行いました。生徒たちは自分の「夢」を目指し、積極的に活動しています。

*運動会 運動会実行委員長

3年 中島 優樹
今年の運動会は、初めての学級対抗ということで、私自身とても不安でした。しかし、各団長が支えてくれたり、生徒全員が一生懸命運動会に取り組んでくれたので今年の運動会が成功できたと思います。最高の運動会になって、とても良

かったです。来年も、今年を上回る素晴らしい運動会になることを期待しています。



*1年宿泊学習 1年 須藤 希一

ぼくの宿泊学習の思い出は鍋割山登山です。天候が思わしくなく、今にも雨が降りそうな空でしたが、まるで僕たちの登山を促しているように、頂上まで登ることができました。登山途中の景色も意外と良く見え、楽しく登山をすることができました。途中の道は足下

が悪く、滑ったり転びそうになったりしましたが、けがをする人もなく全員で歌を歌ったり、励まし合ったりしたことが強く印象に残っています。その他、赤城青少年交流の家では一緒に食事をして、一緒に宿泊まりして普段では経験できない2日間でした。この宿泊学習で学んだことを、これからの生活で生かしていきたいと思っています。



*2年マイチャレンジ 2年 町田 七奈子

私はマイチャレンジで、フライングガーデンに行きました。店内の清掃をしたり、洗浄機を使って食器を洗ったり、その他いろいろな仕事をさせていただきま

した。最も印象に残っているのは、お米を研いだことです。手順が多くて覚えるのが大変でしたが、最終日にはスムーズに、ていねいに行けるようになりました。3日間事業所の方たちとふれあい働いてみて、お客様を相手にする職業への関心が強まりました。細かなところまで計画を立ててくださった先生方と事業所の方に感謝したいと思います。そして、この経験を今後の職業選択に活かしたいと思っています。



*3年修学旅行 3年 小林 克基

私は、修学旅行実行委員長を務めさせていただきました。準備の段階から、他の実行委員と協力して話を進めることができました。そして当日、奈良では日本の伝統と文化を、京都では班別行動を通して普段の授

業では感じられない、友の良さを感じることができました。最終日は広島方面で、宮島の世界文化遺産に触れ、平和公園にも行きました。平和記念資料館では、原爆の恐ろしさと平和の大切さを改めて知ることができました。

「風よ吹け 今こそ船出 歴史の旅へ 胸に刻むは 平和の重み」全員で考えたこのスローガンを、自分たちの力で実行できた最高の修学旅行になりました。



町からのお知らせ

〈野木町役場〉 ☎0280(57)4111(代表)

〈野木町公式ホームページ〉 <http://www.town.nogi.tochigi.jp/>

2013

9

町制施行50周年記念

野木町プレミアム商品券発売

問町商工会 ☎(55)2233

プレミアム15%付

発行総額2千3百万円

今年は町制施行50周年を記念し、例年よりプレミアム率を5%アップの15%にして発売します。町内約80の取扱店で使用できます。

発売日時 10月20日(日)

午前9時～午後4時

※先着順とし、完売時で終了

※当日完売できなかった場合のみ、10月21日(月)より野木町商工会で販売

対象者 野木町在住者に限る

内容 購入単価1組2万円

※千円券23枚綴り、2万3千円の買い物ができ、23枚の内13枚は町内大型店を含む取扱店全店で使用可

※購入は1世帯5組(10万円)まで
※同居家族分以外の代理購入はできません。

販売場所 町役場新館

有効期間 10月20日(日)～平成

26年2月28日(金)まで

取扱店 のぼり旗が目印です。

※後日新聞折込をご覧ください。

★野木町プレミアム商品券取扱店(加盟店)募集!!

資格 野木町商工会会員

(業種は問いません)

※非会員の事業者も商工会加入で取扱店になれます。

登録料 新規取扱店2千円

申込 9月13日(金)までに登録料を添え野木町商工会まで

「のぎ軽トラ市」開催

問産業課

町商工会

☎(57)4153
☎(55)2233

本年度も昨年に引き続き「のぎ軽トラ市」をプレミアム商品券発売日に合わせ開催します。

軽トラ市で買い上げいただいた方に、野木町産新米(こしひかり)を無料プレゼントするイベントを実施しますので、ぜひご来場ください。

※新米はなくなりしだい終了

日時 10月20日(日)

午前9時～午後2時

会場 町役場駐車場

※農産物出店者を同時に募集します。詳細はお問い合わせください。

野木町ファミリー・サポート・センター

会員募集!

問こども教育課 ☎(57)4138

ファミリー・サポート・センター

は、子育ての手助けをしてほしい人(おねがい会員)と、子育てのお手伝いをしたい人(まかせて会員)が会員となつて、お互いに助けたり、助けられたりしながら、会員相互による育児の援助活動を行う組織のことです。

野木町では、平成25年4月にファミリー・サポート・センターを開設し、現在、会員を募集しています。

会員の条件

○おねがい会員

町内在住又は在勤で、生後6ヶ月から小学校6年生のお子さんをお持ちの保護者の方
○まかせて会員
町内在住で、心身ともに健康な20歳以上の方(職業・性別・資格等は問いません)

援助活動の内容

・保育施設等までのお子さんの送り迎え

・保育開始時間までや保育終了後のお子さんの預かり

・保育施設等が休みの時のお子さんの預かり等

※詳細はお問い合わせください。

■ページから抜き出してご利用ください。

お知らせ

平成25・26年度 母子保健推進員を紹介します

次の方々が、野木町の母子保健事業で活躍してくださっています!!
(2歳児訪問事業、育児相談ボランティア、産業祭エプロンシアター等)

問健康福祉課☎(57) 4312

氏 名	担当地区	氏 名	担当地区
渡邊由嘉里	本新田・下影・角新田	川田眞紀子	丸林東上2・3
平岡みゆき	上羽ヶ田・中古屋・友下・友西	五味渕光子	丸林東中1・2
町田信子	松原1・2・3	青木洋子	丸林東下2・5
西巻ちずこ	卯の木1・2	大関則子	丸林東下3・4
裏川繁子	松原4東・西	丸山美香	丸林西上
阿部成子	新橋西1・2・3・芝山1・2	小畑晴美	丸林西中1・2
小倉優子	新橋東1・2・3・グランディ	中田正子	丸林西中3・4
佐々木時子	大塚1・2	佐原真弓	丸林西下・プレシオン
小林恵理子	野木1の1・1の2・2・野木原	山崎玲子	丸林東下1
田部井淑江	野木3・4・5・6	須田美和	潤島1・2・4
藤井和子	野渡1・2の1・2の2・3・4・6・富岡	蓬田久子	潤島3
中山雪子	野渡5・狐塚1・2・陽光台	岩崎和子	若林全域
伏木洋子	矢畑・中根・御門・座又・行家	中里美智代	佐川野全域
真瀬美春	篠山1・2・中の内・北斗	黒須幸子	川田全域
酒井享子	中谷全域	富永則子	ブルーミングガーデン野木
小久保裕子	丸林東上1		

参議院議員通常選挙の結果

7月21日に町内13ヶ所の投票所で行われた参議院議員通常選挙(選挙区・比例代表)は、午後9時から即日開票されました。結果は次のとおりです。

有権者数 21,658人

○選挙区
投票結果

投票者数	11,165人
投票率	51.55% (前回比△8.14)
有効投票数	10,760票

得票数

谷 ひろゆき	1,780票
小池 一徳	929票
沖 ともみ	2,853票
杉浦 みつはる	69票
たかはし 克法	5,129票

○比例代表
投票結果

投票者数	11,163人
投票率	51.54% (前回比△8.15)
有効投票数	10,948票

得票数

みんなの党	2,266.914票
民主党	1,219.184票
新党大地	38.888票
社会民主党	161.000票
生活の党	419.000票
みどりの風	84.234票
自由民主党	3,486.559票
日本共産党	803.000票
公明党	1,493.111票
緑の党グリーンズジャパン	66.000票
日本維新の会	883.105票
幸福実現党	27.000票

お知らせ

スケジュール

月日及び期間	内 容	備 考
9月2日(月) ～18日(水)	応募申込期間	先着順
10月3日(木)	作品搬入	工二スホール 中庭
10月4日(金)	審査	午後1時～5時に 受賞者に連絡
10月7日(月)	表彰式	50周年記念 式典にて表彰
10月5日(土) ～7日(月)	展示期間	

※詳しくは募集要項をご覧ください。

※応募用紙は、政策課窓口または、町ホームページからもダウンロードできます。

応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、政策課まで

・二般の部(初心者・アマチュアの方)及び「マスタートの部」の2部門・募集数は、部門ごとに15作品・テーマは自由、壁掛けタイプのみ・縦70cm×横70cm以内。奥行き自由。重量20kg以内。

募集内容

皆さまからの作品の応募をお待ちしております。

町制施行50周年記念
ハンギングバスケットコンテスト開催
問政策課 (57)4101

場 所 町公民館
対 象 町在住在勤者
定 員 20名

※定員になり次第終了します。
お早めに申し込みください。
参加料 3500円(材料費)
申 込 9月2日(月)～
参加費を添え政策課へ

講 師 園邊 征子 先生
(英国王立園芸協会日本支部認定ハンギングバスケットマスター、日本ハンギングバスケット協会栃木支部長、第13回国際バラとガーデニングショウハンギングバスケット部門大賞(農林水産大臣賞)受賞)

日 時 9月21日(土)
午後1時30分～4時

町では、「花と緑いっぱい運動」を推進しております。

今回、秋のハンギングバスケット講習会を開催します。壁やフェンスに花々を飾り、秋色のハンギングバスケットを楽しむことができます。講師の指導のもとあなたも作ってみませんか。

壁やフェンスに秋の花々を
秋のハンギングバスケット講習会
問政策課 (57)4101

場 所 町公民館
対 象 町在住在勤者
定 員 20名

※定員になり次第終了します。
お早めに申し込みください。
参加料 3500円(材料費)
申 込 9月2日(月)～
参加費を添え政策課へ

第10回なんびょうサポートとちぎ(い)問
とちぎ難病相談支援センター
(57)028(623)6113

講 師 いなば内科クリニック
稲葉 利敬 先生
申 込 9月5日(木)～電話または来所にて

生活習慣病の基本や予防の仕方について医師から学べる教室です。今回のテーマは「中性脂肪とコレステロール」です。

日 時 9月18日(水)
午後1時30分～3時

からだスッキリ教室、知識編、参加者募集
問健康福祉課 (57)4171

難病患者やご家族の抱える不安や悩みを解決していくため、県民一人ひとりの難病に対する理解を深めることを目的としています。

日 時 9月14日(土)
午前9時30分～午後3時45分
場 所 とちぎ福祉プラザ

内 容 ○相談コーナー(予約制)
○患者、家族交流会

場 所 思川浄化センター
催し物

- ①下水道PRポスター展
- ②来場者記念品配布
- ③下水道PR・相談コーナー
- ④管理制御室見学
- ⑤パネル展示
- ⑥水質試験コーナー・水処理説明(模型)
- ⑦水処理施設見学コース
- ⑧汚泥処理・管廊施設見学コース
- ⑨その他 栃木県、小山市、野木町のマンホール展示・パソコンによる「とちぎQ&A」

※配布物などは数に限りがあります。
※来場は乗合または自転車等でお越しください。

日 時 10月5日(土)
午前9時～正午

第16回下水道施設公開デー
問思川浄化センター(57)0555
上下水道課 (57)4147

○講演会 栃木県難病団体連絡協議会
顧問 玉木朝子 氏
○コンサート
ピアノ演奏者 長島佑季 氏
○各種団体展示PRコーナー

お知らせ

アグリツアー

さつまいもの収穫体験

問農村生活研究グループ協議会
(産業課内) ☎(57) 4174

今年も生産者と消費者の交流活動の一環として、さつまいもの収穫体験やふかしいもなどを食べながらの交流会をします。

日時 10月26日(土)午前10時～
場所 岩崎ミツ宅

(佐川野岩崎医院東側)

※当日は現地集合となります。

対象者 町内在住の方

(家族参加歓迎)

定員

先着40名

参加料

大人500円/人

申込

9月24日(火)～30日(月)

中学生以下無料(中学生以下だけの参加は不可)
参加料を添えて産業課へ
※申込の際に詳しい内容を配布します。

「わが家のとっておきレシピ」の募集

問産業課

☎(57) 4174

✉ sangyou@town.nogi.tochigi.jp

野木町で生産される農産物の普及と食への理解促進と消費拡大を目的に地元産農産物を活用した「わが家のとっておきレシピ」を大募集します。わが家で作る自慢の料理やオススメ料理を披露してみませんか？応募いただいたレシピは町産業祭で来場者によるパネルコンテストを開催する予定です。

応募期間

9月10日(火)～
10月18日(金)

応募資格

町内在住・在勤者

応募方法

町ホームページから

応募用紙をダウンロードまたは産業課窓口にある応募用紙に必要事項を記入して町産業課へ直接持参、郵送またはeメールのいずれかでご提出ください。

人権標語

世界中 みんなに広げれ

やさしい心

野木小学校

稲富

友紀

(24年度に学校を通して募集したものです)

2013とちぎ動物愛護フェスティバル

問県動物愛護指導センター

☎028(684)5458

命あるものである動物の愛護と適正な飼養について、関心と理解を深め、動物愛護精神の高揚を図ることを目的としています。

日時 9月22日(日)

午前10時～午後3時

場所

栃木県庁

催し物

動物愛護絵画コンクール
表彰式等各種イベント

対象者

一般県民

エコ・もりフェア2013

問エコ・もりフェア実行委員会

事務局(県)地球温暖化対策課

☎028(623)3297

環境にやさしい暮らしや森林の役割、大切さについて楽しみながら学べるイベントです。楽しい催しや特典もいっぱいあります。

日時

10月5日(土)

場所

午前9時30分～午後4時
栃木県子ども総合科学館(宇都宮市)

内容

環境に関するゲーム、リサイ

クル工作・木工工作エコライフ・再生可能エネルギー・森林に関する展示・体験、クリーンエネルギー自動車展示・試乗、苗木配布会、飲食物・農林産物の販売、ステージイベントなど
入場無料

成人式実行委員会を大募集！

問生涯学習課

☎(57) 4188

町主催の成人式は、毎年新成人になれる方々で実行委員会を設け、式の運営を行っています。

中学校時代の仲間と成人式に実行委員として参加協力してみませんか。多くの方々の参加をお待ちしています。参加される方は、ご連絡ください。

対象

平成5年4月2日～

平成6年4月1日生まれの方

内容

成人式は1月12日(日)を予定しています。成人式までに4回程度の実行委員会を開催予定で、式の運営方法などを話し合っていたいただき、前日の準備から当日の式典などの運営まで行います。

お知らせ

「きらり館」からのお知らせ

問町ボランティア支援センター
「きらり館」 ☎(23) 1231
(FAX) (23) 1232

✉ kirarikan@pearl.ocn.ne.jp

※第3回きらり館トーク

テーマ「絵本の力に魅せられて」～心から心へ～

今回は谷口順子さんをゲストにお迎えし、「絵本の楽しさ」についてお話いただきます。お話の後に皆さんでフリートークを楽しんでいただく予定です。子育て世代の方や祖父母世代の方々に聞いていただきたい内容です。お気軽にご参加ください。

日時 10月18日(金)

午後7時～8時30分

場所 きらり館会議室

ゲスト 谷口順子さん

参加費 無料

定員 15名程度

申込 予約は不要です。

※ちやりんこで巡る名所と

渡良瀬遊水地

ラムサール条約登録湿地となった渡良瀬遊水地を巡りながら遊水地の植物・歴史を学びます。講師・ボランティアガイドの方が丁寧な案内をしてくれます。

日時 9月21日(土)

午前8時40分集合

午前9時～午後2時

(雨天中止)

集合・解散場所

町ボランティアセンター

「きらり館」

コース

水辺の楽校↓野木神社↓野木町煉瓦窯↓野渡橋↓谷中村史跡↓交流ハウス(観察会後昼食)↓道の駅きたかわべ↓東谷中橋↓野渡橋↓きらり館

定員 15名

参加料 無料

用意する物

昼食、飲み物、自転車(きらり館の自転車使用か各自持参)

申込 9月20日(金)までに直接または、電話・FAX・メールで問い合わせ先まで

主催 のぎネット

共催 きらり館

※傷害保険は加入しています。

マナーアップ!あなたが主役です

秋の交通安全県民総ぐるみ運動

問総務課 ☎(57) 4128

期間 9月21日(土)～30日(月)

運動の基本

子どもと高齢者の交通事故防止

運動の重点

- ①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止(特に、反射材用品などの着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底)
- ②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③飲酒運転の根絶
- ④「子どもや高齢者に優しい3S運動」の推進

危険物取扱者試験

問 小山市消防本部

☎ 0285(21)3157

試験種類

甲種・乙種(第1～6類)・丙種

試験日時 11月10日(日)

試験会場 小山市大行寺1117 白鷗大学

受付期間 9月9日(月)～20日(金) (土日祝日除く)

受付時間 午前8時30分～午後5時

願書提出先

【持参】小山市消防本部予防課保安係へ

【郵送】宇都宮市昭和1・2・16 栃木県自治会館1階

(財)消防試験研究センター

栃木県支部へ

※受験案内・受験願書・手数料

払込用紙は、消防本部予防課・消防署・分署にあります。

※詳しいことは、小山市消防本部までお問い合わせください。

○受付期間中に庁舎移転となります。

現庁舎2階 9月9日～13日

小山市神鳥谷934

☎ 0285(21)3157

新庁舎3階 9月17日～20日

小山市神鳥谷1700・2

☎ 0285(39)6658

生垣設置費用助成金交付制度

生垣で緑化しませんか

問 都市整備課 ☎(57) 4161

町では、緑のあるうるおいのあるまちづくりのため、住宅地の道路面などに生垣を設置される方に助成金を交付します。交付額は1mあたり3千円で限度額が6万円です。

助成対象となる生垣は、造園業者などにより設置するもので、高さなど一定の要件を満たす必要があります。また、生垣を設置する前の申請でなければ、助成金を受けることができません。詳しいことは都市整備課まで。

お知らせ

あなたにも救える命があります

9月9日は救急の日

問 小山市消防署

☎ 0285(21)3164

野木分署 ☎ (57)1119

消防署では、年4回の一般公募普通救命講習会（3時間）や年1回の上級救命講習（8時間）のほか、要望に応じて各事業所・グループ（10名以上）に対する講習会を開催しています。詳しくは消防署・分署までお問い合わせください。

❖救急フェア2013

日時 9月8日(日)

午前10時～正午

場 所

イオンモール小山

サクラコート・駐車場

(小山市中久喜1467-1)

実施内容

○応急手当の実演と体験

(AED【自動体外式除細動器】の使用を含めた心肺蘇生法)

○パネル、ポスターの展示

○応急手当PR用品の配布

○車両展示(救急車・はしご車・ドクターカー)

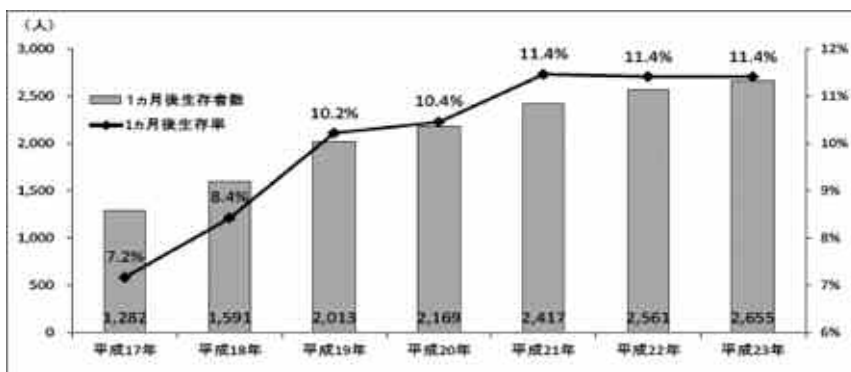
○血圧測定

❖救急車の適正利用にご協力を!!

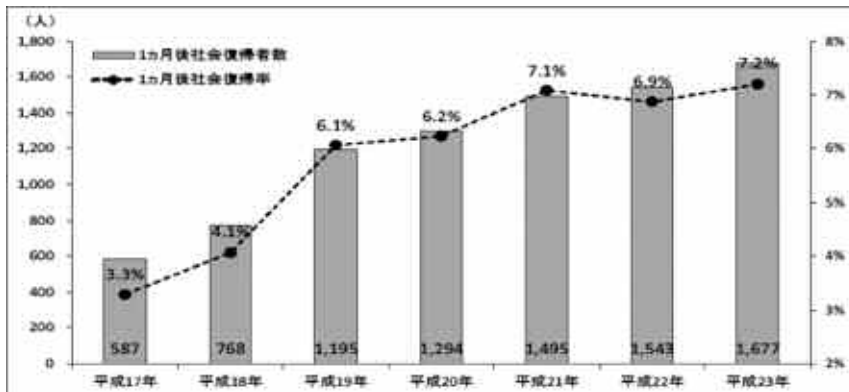
24年中の小山市消防署管内における救急搬送人員は、6939人で、前年比327人の増加(過去最高)となっています。そのうちの約半数が入院を必要としない軽症者でした。現在6台の救急車を運用していますが、軽いけがや緊急性が無いにもかかわらず救急車を利用するケ

※1

心原性かつ一般市民による目撃のあった症例の1ヶ月後生存率と生存者数



心原性かつ一般市民による目撃のあった症例の1ヶ月後社会復帰率と社会復帰者数



※平成24年版 救急・救助の現況 総務省消防庁より
※1…心臓が原因(疑いも含む)で病気となったもの

スがみられ、本当に緊急を要する方への対応の遅れが心配されています。救急車は本来、命にかかわるような病気やけがの人を、一刻も早く病院へ搬送するためのものです。体調が優れない時や、お子さんの具合が悪い時などは自家用車やタクシーを利用し、早めにかかりつけの病院で診察を受けるようにしましょう。

学校教育祭(第1部)

問 南赤塚小学校 ☎ (56)0019

学校教育の祭典、学校教育祭が今年も開催されます。皆さんお誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。

❖小中合同音楽会

小中学校児童生徒による合唱や合奏の発表会を行います。各学校の練習成果をどうぞご鑑賞ください。

日時 10月11日(金)

午後1時～4時15分

会場 エニスホール大ホール

入場無料

主催 町教育委員会／町教育研究会／町PTA連合会／町青少年健全育成協議会



※第2部の内容は、10月号でお知らせします。

お知らせ

住宅・土地統計調査にご協力を

問政策課

☎(57) 4101

住まいから

描く日本の

未来地図

10月1日に、統計法に基づく指定統計調査である「住宅・土地統計調査」が全国約350万世帯を対象に行われます。

この調査は、住宅・土地に関する最も基本的な調査であり、国や都道府県・市区町村が住生活基本計画やまちづくり施策などを立案するための大切な資料となります。

調査対象となるお宅には、9月下旬頃から、県知事が任命した統計調査員が調査票を持って伺いますので、調査票へのご記入をお願いします。

なお、調査内容は統計を作成するためのみに使用するもので、その他の目的には一切使用しません。

福わら・粉殻は焼却ではなくすき込んで、土づくりに役立てましょう！

問産業課

☎(57) 4151

花とレンガのまち

野木町人・花・風景作品募集

問政策課

☎(57) 4101

町では、役場本館や新館連絡通路を町民の皆さんの作品展示スペースとして、定期的に作品を展示しています。

テーマ

「花とレンガのまち・野木町」

(町内の風景、人、祭り、花や煉瓦窯などに関連のもの)

種類・サイズ

①絵画 10号(53cm×45cm)以下(額装・吊り下げ紐装着)

ガラス不可・アクリル可)

②写真 四つ切り半切(単写真のみ。インクジェット不可、

吊り下げ可能状態での出品)

※①②とも5kg超の場合要相談。

展示期間

6カ月程度(1期間1人1作)

展示場所 役場本・新館フロア

他(場所指定不可)

募集開始日 9月10日(火)

午前8時30分～

出品手続

役場政策課に来庁し申込書へ記入。詳しいことはお問い合わせください。

シルバー人材センターからのお知らせ

問(公社)野木町シルバー人材センター

☎(56) 2137

◆新規会員登録

入会説明会日時

9月12日(木)

午後2時～3時30分

入会資格

町内在住、60歳以上の健康で働く意欲のある方

※入会を希望される方は、電話連絡のうえ、お越しください。

◆刃物研ぎ

日時 9月20日(金)

午前10時～午後3時

場所 町シルバー人材センター

料金 包丁類 2000円

ハサミ類 6000円

鎌・ナタ類 3000円

シルバー人材センター正職員の募集

問(公社)野木町シルバー人材センター

☎(56) 2137

職種 総務担当(主に経理)1名

受験資格 昭和53年4月2日以

降に生まれた方で、経理実務

経験者、PCスキル要。

試験日 10月3日(木)

試験会場 野木町役場

試験方法 論文、適性試験、面接
採用予定 12月1日(日)
申込受付

9月5(木)～26日(木)に町シルバー人材センターへ

※来社の場合、土日を除く

※郵送の場合、9月26日必着

※採用案内を町シルバー人材センターで配布します。また、町及びシルバー人材センターホームページからダウンロードもできます。

広 告

ペットのお世話致します

ご旅行・出張・入院などで大切なペットにお留守番させたい時や困った時に、資格を持ったお宅にお伺いして心を込めてお世話致します。

ペットシッターもも

携帯 080-3518-4582 電話 0280-92-2096

Mail momoko228@gmail.com

HP <http://www5.ocn.ne.jp/~momo228/>



お知らせ

	応募資格	受付期間	試験日(1次試験)	会 場
防衛大学校 学 生	高卒(見込含) 21歳未満の人 (一般前期)	9月5日(木)～ 9月30日(月)	11月9日(土) 10日(日)	國學院栃木教育 センター(栃木 市)など
防 衛 医 科 大 学 校 医学科学生	高卒(見込含) 21歳未満の人		11月2日(土) 3日(日)	宇都宮地方合同 庁舎(宇都宮市)
防 衛 医 科 大 学 校 看護学科学生	高卒(見込含) 21歳未満の人		10月19日(土)	宇都宮地方合同 庁舎(宇都宮市)

※応募年齢は、平成26年4月1日現在です。

防大・防医大・看護学生入学試験
問自衛隊小山地域事務所
☎0285(25)4763

平成26年3・4月に入学する
防衛大学校など各種学生を募集
します。

野木町議会模擬議会参加者募集

問議会事務局 ☎(57)4106

目 的

広報8月号掲載のとおり

開催日 平成26年1月25日(土)

午前10時

開催場所 野木町議場

主 催 野木町議会・野木町
選 考

①定 数 20名

②資 格 20歳以上65歳未満で
野木町在住の町民

③応募方法 公募による

④募集期間

平成25年10月1日(火)～
10月31日(木)

⑤その他 申込が定数を超えた
場合は、抽選による

質疑の方法

①質問は一般質問のみとし、そ
の内容は質問者の自由とする。

②質問者 20名午前10名・午後10名

③質疑時間 1名15分(質問+答弁)

※質問は事前に作成し、12月16日(月)
までに議会事務局まで提出

事前研修

①12月議会一般質問の傍聴

②12月中旬に議会及び行財政の
あらましについての説明

当選通知 当選者に個別通知

町で測定している環境放射線量などの状況

問生活環境課 ☎(57)4131

こども教育課 ☎(57)4138

最新のデータは町ホームページ、
庁舎内掲示板などで公表して
いますので、そちらをご覧ください。
くか、お問い合わせください。

工事のお知らせ(変更)



問上下水道課 ☎(57)4195

◎8月14日、役場モニタリング

ポストで測定した値は、

地面からの高さ1mで

0.06マイクロシーベルト/時、

でした。

◎7月11日～7月19日、各小中

学校校庭で測定した量の値は、

最大0.10マイクロシーベルト/時、

最小0.04マイクロシーベルト/時

でした。

工事のお知らせ



問都市整備課 ☎(57)4157

生涯学習

生涯学習



特に指定のないものの申し込みは、土日祝日を除く午前8時30分～午後5時15分

パソコンサロン

問町公民館 ㊦(57)4177

ボランティアによる初心者対象パソコン相談室を開催しています。

日時 9月12日(木)
午後1時30分～3時30分

9月21日(土)
午前9時30分～11時30分

場所 町公民館2階第4研修室
申込不要

※日程変更もありますので、公民館までお問い合わせください。

伝統文化いけばなこども教室

問山中三枝子 ㊦(56)2026
村上君子 ㊦(57)2697

4歳から小・中学生までを対象に、日本の伝統文化であるいけばなの基本を習得していただきます。季節の花を手にとつて、楽しく活かしてみませんか。ぜひご参加ください。

伝統文化いけばなこども教室プログラム

	月日・曜日	内 容
1	9/21(土)	開講式 道具・花材の扱い方、花を活けてみよう
2	10/12(土)	たてるかたち
3	10/26(土)・27(日)	野木町文化祭参加
4	11/2(土)	かたむけるかたち
5	11/16(土)	ひらくかたち
6	12/7(土)	クリスマス花
7	12/26(土)	お正月花
8	H26. 1/18(土)	色で遊ぼう
9	2/8(土)	自由に活かしてみよう
10	2/22(土)	自由に活かしてみよう、閉講式・お楽しみ会

日時・内容 プログラム参照
※時間は午前10時～正午
場所 町公民館幼児室
講師 小原流華道教授 5名
対象 4歳～中学3年生
募集人員 先着30名
費用 花材費負担1回700円
※初回に10回分7000円を全納していただきますが、欠席の場合は返金します。
※花器、はさみなどの用具はこちらで準備します。
申込 9月4日(水)～17日(火)までに町公民館へ
後援 町教育委員会

ワイワイクッキング

問町公民館 ㊦(57)4177

休日のお昼を子どもと一緒につくりませんか。年9回計画していますが、第3回目・4回目を次のとおり実施します。ぜひご参加ください。

○3回目

日時 9月14日(土)
午前10時～正午
内容 「スパゲッティ」と「フルーツポンチ」

○4回目

日時 10月5日(土)
午前10時～正午
内容 「親子丼」と「ポンドリング(ドーナツ)」

スポーツ

スポーツ



特に指定のないものの申し込みは、
土日祝日を除く午前8時30分～午後5時15分

初心者のための登山教室

問生涯学習課 Ⅲ(57) 4187

山でのマナーや歩き方、コンパスの読み方等登山の基礎を習得し、だれもが楽しく安全に登るための登山教室を行います。

講師 野木山想会

対象 町内在住在勤者

定員 先着20名程度

参加費 2000円(保険・地図代等)

申込 9月3日(火)～11日(水)

参加料を添え問い合わせ先へ

回	日時	内容・会場
①	9月14日(土) 午後7時～	講習会① ～町公民館
②	9月21日(土) 午後7時～	講習会② ～町公民館
③	9月29日(日) 午前6時 町公民館出発	一切経山(福島県) 持ち物:登山ブーツ、 ザック(25ℓ以上)、 雨具(上下分かれて いるもの)、昼食・ 行動食は各自用意、 水筒(1ℓ以上)等

※天候等により当日会場を変更
する場合があります。

第22回公開ハイキング

問白石憲治Ⅲ0285(45)8636
勝又将雄Ⅲ080(3029)3812

深田久弥曰く、「霧ヶ峰は登る山ではなく、遊ぶ山で、広い高原を歩きまわった」である。霧ヶ峰には歩いて楽しめるコースが多数あり、360度の大展望が望めるピークもあります。

主催 野木山想会

期日 10月20日(日)

集合出発 野木町役場駐車場

午前6時

対象 町内在住在勤者

参加料 5000円

コース (事前説明会で徴収)
霧ヶ峰(車山)

標高1925m

難易度・初級の中程

約4時間

事前説明会

10月11日(金)

午後7時～町公民館にて

申込 9月3日(火)～27日(金)

問い合わせ先へ



元気の出るスポーツクラブのぎ事業

としょかん

としょかん



問町立図書館 電話(57)2811

おはなし会の予定

☆グレース森

9月6日(金)

午前11時～11時30分

♪絵本よみきかせ

♪エプロンシアター

対象 幼児

☆ピノキオ

9月10日・17日・24日

火曜日 午前11時～11時20分

♪絵本よみきかせ♪手あそび

対象 幼児

☆図書館職員

9月14日(土)

午後2時30分～3時

♪絵本よみきかせ♪おりがみ

対象 4歳位～小学生

※会場は1Fおはなしコーナーです。

※多目的トイレにおむつ交換台を設置しましたのでご利用ください。

移動図書館(ひまわり号)巡回日程

新橋小

9月4日(水)

午後1時10分～1時40分

南赤塚小

9月5日(木)

午後1時5分～1時40分

友沼小

9月11日(水)

午後1時～1時40分

野木小

9月12日(木)

午後1時10分～1時40分

佐川野小

9月17日(火)

午後0時50分～1時20分

※一般の方も利用出来ますが、児童書が中心でCD・DVDはありません。

図書館シネマ

ジエームス・ディーンの代表作にして青春映画の金字塔。

作品 「エデンの東」

日時 9月

こどもひろば

いづもひろば



開館時間 午前9時～午後6時

9月休館日 4日(水)・16日(月)

23日(月)

※今年度より日曜日も開館します。
※イベント予定は町HPもご覧ください。

新橋児童館

問 ☎ (57) 9155

❖親子で3B体操

《ボール》《ベル》《ベルダー》
を使って音楽に合わせて体操し
ます。楽しく運動しませんか？

日時 9月9日(月)

午前10時30分～11時30分

対象 幼児と保護者

定員 20組程度

参加料 無料

申込 9月8日(日)まで

定員になり次第締切ま
す。(電話可)

❖ママの時間

ハロウィンモバイルを作りま
す。先生と楽しくワイワイ作り
ましょう。

日時 9月11日(水)

午前10時～正午

対象 幼児と保護者

参加料 1人100円

申込 9月8日(日)

児童館へ(電話不可)

❖パパとパワフルタイム

9月のパパとパワフルタイム
は…季節はずれのなんちゃって
すいか割りをします。

日時 9月15日(日)

午前10時30分～11時30分

対象 幼児と保護者

参加料 無料

申込 9月13日(金)

児童館へ(電話可)

❖おはなしおはなし

「ブレイメンの音楽隊」の世界
をいつものように先生たちと楽
しましましょう。

日時 9月20日(金)

午前10時30分～11時30分

対象 幼児と保護者

参加料 無料

申込 9月18日(水)

児童館へ(電話可

あかつか児童センター

問 ☎ (54) 1440

◆おはなしランド

ボランティアさんが絵本の読み聞かせや、パネルシアターを披露してくれます。

日時 9月6日(金)

午前10時30分～11時30分

対象 2歳～就学前の親子

定員 20組

参加料 無料

申込 当日直接児童センターへ

◆乳幼児教室ぴよぴよ組

赤ちゃんともママの肌の触れ合いって大事ですね。10日のベビーマッサージでやり方を学んでみませんか?

日時

名 称	日 時	場 所	内容・対象	相談員	問い合わせ先
幼児ことばの教室	月～金曜日(祝日を除く) 午前9時30分～正午 午後1時～5時	幼児ことばの教室 (町武道館裏) (窓口:こども教育課)	ことばの発育で気になる事など	言語聴覚士	幼児ことばの教室 ☎(57) 4189
教育相談	月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～正午 午後1時～5時	町こども教育課	児童生徒・保護者の方の悩み、教育に関する相談	相談員	こども教育課 ☎(57) 4183
あすなろ教育相談室	月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～正午 午後1時～3時	あすなろ教育相談室 (町武道館裏)	不登校に関する相談	相談員	あすなろ教育相談室 ☎(57) 4189(直通)
生活資金・地域福祉権利擁護相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分	町老人福祉センター (ホープ館)	生活福祉資金等貸付・福祉サービス利用援助・日常的金銭管理サービスについて	社協職員	町社会福祉協議会 ☎(57) 3100
法テラス栃木	月～金曜日 午前9時～正午 午後1時～4時	法テラス栃木 (サポートダイヤル) ☎0570-078374	法的な困りごと	相談員	法テラス栃木 ☎0503383-5395
栃木県司法書士会総合相談センター	【小山会場】 毎月第3土曜日				

相談コーナー

名 称	日 時	場 所	内 容・対 象	相 談 員	問 い 合 せ 先
心配ごと相談	9月4日(水)・18日(水) 午前10時～正午	町老人福祉センター (ホープ館)	日頃の悩みなど日常生活について	民生児童委員 保護司 人権擁護委員	町社会福祉協議会 ☎(57)3100
人 権 ・ 行 政 合 同 相 談	9月11日(水) 午前9時～正午	町老人福祉センター (ホープ館)	人権侵害の悩みや役所などが行っている仕事に対する疑問や相談	人権擁護委員 行政相談委員	生活環境課 ☎(57)4132
子育てサロン	9月2日(月)・30日(月) 午前10時～正午	新橋児童館	子育てについて	子育てサロン相談員	新橋児童館

エニスホールイベント情報

エニスホール

で 検索

してください



※詳しくはエニスホールまでお問い合わせください

エニスホール（野木町文化会館）は公益財団法人野木町施設振興事業団が管理運営しています

プレイガイド【野木町】 エニスホール（野木町文化会館） 午前9:00～午後5:00 火曜日休館 0280-57-2000

野木町健康センター ゆ～らんど

投稿

「365歩のマーチ」のリズムについて
健康教室を開催

潤島福寿会

昨日の大雨から一転、むしろ暑い6月27日、潤島福寿会の年間事業計画の一つである恒例の健康教室が野木町役場健康福祉課の担当者と獨協医大看護学部 of 学生さん4名を講師に招いて潤島公民館で開催されました。出席者25名で血圧測定から始まり、夏ばて防止の食事療法や熱中症防止のために水分補給についてのお話を聞いた後、転倒防止・足腰を鍛える運動のため、全員素足になり学生さんのさわやかな笑顔と明るい掛け声に真剣な面持ちで畳の上に仰向けになつて屈伸運動を行い、また「365歩のマーチ」の音楽に合わせて足踏み運動やひざの屈伸運動では、軽快な音楽のリズムに乗せられて「ワン・ツー」「ワン・ツー」と全員合唱の場面もあり講師も大喜び、終了後のお茶会ではいろいろな質問も飛び出して、笑いと和やかな雰囲気で大

満足の楽しい有意義な健康教室でした。運動で体すっきり気分爽快、そして楽笑・楽話・楽食・楽茶。これが正しく高齢者の真の健康教室なのです。



第32回町水泳大会が

開催されました

8月19日(日)野木中学校プールで、小学生以上の参加者約70名が、各種目で熱戦を繰り広げました。

小学生女子50m背泳ぎでは、大会新記録が樹立されました。

今大会から50歳以上の25m種目が新たに設けられ、70歳以上の現役スイマーが多く参加され、中学生にも負けない力泳を披露していました。

小学生高校生スポーツ交流事業

8月12日に小学生を対象に力又教室を行いました。野木第二中学校プールを会場に行い、高校生のお兄さん、お姉さんと交流を図りながらいつもと違ったスポーツ体験ができました。



お詫びと訂正

広報のぎ8月号トピックス「投稿初めての自治会活動」内で副会長富永則子さんと掲載されていますが、副会長というのは誤りです。お詫びして訂正します。

町制施行50周年記念 平成25年度野木町男女共同参画 講演会開催

6月23日(日)男女共同参画週間(6月23日～29日)に野木町男女共同参画講演会を開催いたしました。今年は、24時間テレビをはじめ、多方面でご活躍されている全盲のチャレンジャー・立木早絵さんをお迎えし、講話とピアノ弾き語りをご披露いただきました。来場者からは「前向きな姿勢に勇気をもらった」「透きとおる歌声で感動した」等の感想が寄せられました。



元気な子どもたちが一杯 第8回子どもまつり『みんなであそぼ』

野木町民生委員児童委員協議会

第8回子どもまつり『みんなであそぼ』が、7月7日、町公民館で開催されました。

会場にはのぎのん・ひまわりサンちゃんも登場、入り口でみんなをお出迎えし、子どもたちは抱きついたり、いっしょに写真を撮ったりと、大変なにぎわいでした。また、今年は七夕にちなんで、会場には七夕飾りを用意、子どもたちに、願い事を書いた短冊を飾ってもらいました。

会場にはおなじみの各コーナー。子どもたちに楽しんでもらおうと、新しいものも取り入れ、さまざまに工夫を凝らしています。「ものづくり」ではミニ七夕飾りづくりに挑戦、できあがった七夕飾りはお持ち帰りです。

「昔遊び」では、おしゃべりカードに「しやてきあそび」「へびの大ジャンプ」に大喜び。「ゲームコーナー」では親子でトントン相撲、ボウリングや紙で作った魚釣りに挑戦、「折り紙」では親子そろって折り紙と格闘中で



す。「本の読み聞かせ」では、黒子スタイルのスタッフが繰り広げるパネルシアターや大きな絵本に、みんな目を輝かせていました。

あつという間の2時間。お土産のポップコーンとお菓子を手に、会場を後にする子どもたちの顔は、とても満足そうでした。子どもまつりは、お子さんをお持ちの方を支援し、仲間づくりなどに役立てていただくため、民生委員・児童委員が毎年企画・開催している手作りのイベントです。ご好評をいただき、毎年多くの方に、ご来場いただいています。来年もお楽しみみに！

地域の賑わい

松原お囃子保存会健全娯楽大会

8月15日(木)松原コミュニティセンターで、松原お囃子保存会健全娯楽大会が行われました。これは松原地区に代々伝わるお祭り、お囃子の保存と後継者の育成をはかると共に、明るく住みよい地域づくりを目的に行われています。参加者は踊りを楽しみ、子どもたちは、ヨーヨーすくいやかき氷を食べたり、夏の楽しいひとときを過ごしていました。



広告募集中

町ホームページに掲載するバナー広告を募集します。

1枠当たり：7,000円/月
天地60ピクセル、左右120ピクセル、
容量8KB以内、形式GIF・JPEG

※ 審査の結果、掲載できない場合があります
※ 詳しいことはお問い合わせください。

問政策課☎(57) 4133

「広報のぎ」に掲載する有料広告を募集します。

モノクロ1段枠(横175mm×縦40mm) 16,000円/月
モノクロ半段枠(横85mm×縦40mm) 8,000円/月

※ この記事のサイズが「半段枠」です。
※ 審査の結果、掲載できない場合があります
※ 詳しいことはお問い合わせください。

問政策課☎(57) 4133

栃木県地方自治功労者表彰

館野 榮一 氏（若林一）

永年にわたり、町議会議員として地方自治の発展に尽くされた功労が認められたものです。



小・中学生に葉書がプレゼントされました

7月に野木ライオンズクラブ国際協会（真瀬健一会長）より、町内の小中学生全員に官製はがき（かもめーる）が贈られました。今回で4回目になり、各校とも「書く力の定着」に大いに役立ちました。

各学校で利用の仕方を工夫し実践学習に役立たせていただきました。子どもたちにとって、心に残るプレゼントでした。大変ありがとうございました。

へキウ輪号をご利用ください

問町社会福祉協議会 ☎(57) 3100
都市整備課 ☎(57) 4161

ダイヤモンド



予約センター
☎54-5515
平日午前8時～
午後4時30分

へキウ輪号は、町の中なら「どこからでも、どこへでも」乗り降りできる、公共の乗り合いタクシーです。皆さんのお出かけに、ぜひご利用ください。

なお、ご利用にはあらかじめ登録が必要です。詳しいことはお問い合わせください。

※ダイヤモンドタクシーはホープ館を各運行時間に出発します。乗り合いでの利用になりますので、その便の利用人数によつては、お迎えなどの時間が遅れる場合があります。お約束の時間がある場合などのご利用の際は、余裕をもった便の予約をお願いします。

渡良瀬遊水地環境学習講座 9月観覧会参加者募集

問渡良瀬遊水地湿地資料館

☎0282(62)5558

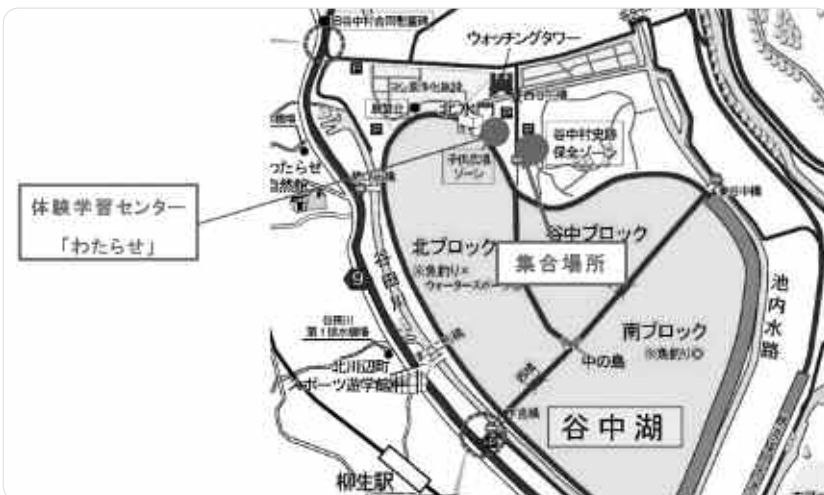
✉ akuri@waterase.or.jp

	第1回魚類観覧会 講師：下都賀漁協藤岡支部	第3回植物観覧会 講師：加藤 裕一氏
日時	9月11日(水) 10:00～12:00(9:30～受付)	
参加費	無 料	
募集人員	30名	30名
集合場所	子ども広場レンタサイクル前	
申込	開催日1週間前までに、住所・氏名・電話番号を明記の上、メール又は電話にてお申し込みください。	

※いずれも雨天の場合は「体験学習センターわたらせ」での講話になります。



フタラセツリフネソウ



ボランティアと花

広報連絡委員 高田 ウメ

去る6月8日(土)「第2回ホタル鑑賞会」が開催されました。昨年と違うイベントは、そうめん流し、1の1有志の女性8名が扇を手に持ち優雅な舞を見せてくださいたり、また、古河和太鼓保存会「40名の会員の中から小学生・中学生までの20名の演奏」の勇ましい太鼓等、イベントに彩りを添えたりと会場は800人以上の出入に支援者・関係者の方々に喜びの声、笑みがこぼれ、蛍の光と共に盛大に終了しました。

また、7月7日(日)の国道4号、県境の花いっぱい運動では、サルビアの花植樹(千年に一度の猛暑の中)。このサルビアの花は、旧小山農高で育てた1500鉢の一部を頂き植えたものです。「サルビアの花」は「人権を守る」即ち「周りへの思いやり、優しさが大切なこと」まさに、交通量の多いこの場所を通る方々が少しでも心が癒やされ、心とお思い出に残る花。9月末まで真っ赤なままで咲き誇

ることでしょう。

この作業に参加したり、毎月小学校にて絵本の読みかせをさせていただき、いろいろなボランティアにと、花であったり、料理「イベント、カレー作り」であったりと、幅広い知識を覚えたり、日常の生活に取り入れ、少しでも豊かな気分を味わったりと周りの若い方に支えられながら楽しんでいられる高齢者です。

微力な私ですが、命ある限り続けていきたいと思っています。今日この頃です。ボランティアは口にすることは簡単ですが、続けることは大変です。「できる限り無理せず」と自分に言い聞かせ、花のようなきれいな心でいたいと心掛けています。



煉瓦ものがたり

旧足尾町松木村を見学しました

6月中、足尾銅山による「煙害」で、明治35年に廃村となった現地を、足尾で活動されている「足尾まるごと井戸端会議」の山田さんにガイドをお願いして見学しました。足尾親水公園で周辺の山を見渡すと岩肌が見えますが、一部には緑色の葉も見えました。ガイドの山田さんの話では、以前は草も生えない荒地だったとのこと。また緑の山に変わってきたのは、この10年程のことでした。今回は、旧松木村来所記念として、「木槨の木」40本を植樹しました。この植樹した木が大きくなり、人の手を入れないで成長し、次の世代へと繋がればと思います。また「自然に戻すこと」のなんと大変なことか、実感した見学でした。

野木町煉瓦窯を愛する会

いまだ岩肌に見える山



記念植樹
大きな石が
ゴロゴロ



記念写真





野木町長
真瀬宏子

夏も過ぎて

今年の夏の暑さはまた格別で、体温よりも気温の方が上、という日もありびっくりしました。年々気候も変化する中、健康管理には十分気を配る必要があります。夏の間の熱中症対策には皆様大変だったことでしょう。

さて私は他市町への出張が多い夏でしたが、他の地域を見聞する事は自分自身を客観視する意味でも貴重な経験であったと思います。実際外から見て、「野木町のいいところはモット自信を持って宣伝しなければ」とも思いました。

なかでも8月7日から9日まで京都府与謝野町で行われた「第3回全国女性町長サミット」では学ぶことも多くあり、平成27年、次回開催地が野木町となりましたので少し記したいと思っています。

現在約930（H25・1・1現在）ある町村自治体の中で全国に6名の女性町長があります。

1パーセントにも満たないですが、互いに連携をとって、男女共同参画社会の構築に寄与しようとするものです。従って私は女性町長といっても特別話題にならない位の世の中に早くなればと思っています。今回は「男女（みんな）の元気が地域をかえる」というサミットアピールを採択して閉会しました。野木町も男女共同参画都市宣言をした町に相應しく条例化を考えているところですので今後も構成町の一員として歩んでいきたいと思っています。知事をはじめ近隣の首長の皆さんが歓迎して下さい。内閣府の参加も得て充実した三日間でしたが、町民一人一人がまちづくりの主体となつて「地域の元気」を作り出していくことの重要さを再確認し合いました。次回平成27年に野木町で開催する時にはおもてなしの心で迎えて頂ければ幸いです。野木町を大いにアピールしたいと思います。

酷暑の夏も過ぎて、燈火親しむ読書の秋、スポーツの秋となつてまいりました。私たちにとって充実した時の過ごし方が出来る季節とも思えますが、まだまだ残暑厳しい折、お体十分大切にしてください。

町の封筒に広告を載せませんか？

問 ○総務課 ㊟(57) 4119
○こども教育課㊟(57) 4182

町と町教育委員会では、公用封筒に掲載する有料広告または広告入り封筒の寄附を募集しています。

長3封筒裏面 枠サイズ縦3cm×横10cm程度、最大4枠、1色刷り
【有料掲載の場合】単価 3円(1枠あたり1枚につき)
数量 町 50,000通
教育委員会 15,000通

※審査の結果、掲載できないことがあります。
※詳しいことは、お問い合わせください（町ホームページでご覧になることもできます）。

●ご提案やご意見をお寄せください！

町政へのご提案やご意見をお寄せください。今後の新しいまちづくりの参考とさせていただきます。

●お手紙で

宛先 〒329-0195(住所不要)
野木町長 真瀬宏子 行

●ファックスで

㊟0280(57) 4190

●メールで

町ホームページトップページの「ご意見箱」をクリックしてください。

野木町煉瓦窯を 未来に残すために！

煉瓦窯の保存修復費用として、皆さんの寄附金・募金を受付けています。

○7月末までにご協力いただいた寄附金・募金

寄附金 7,745,860円
(内ふるさと納税 2,619,000円)
募 金 861,391円
計 8,607,251円

問生涯学習課㊟(57) 4188

町内の交通事故		
7月累計	件数	6
	死者	0
	傷者	7
25年累計(前年比)	件数(増減)	34(2)
	死者(増減)	2(1)
	傷者(増減)	36(Δ2)

町内の犯罪発生件数		
7月累計	空き巣	3
	自動車盗	1
	車上ねらい	0
	自転車盗	2
25年累計(前年比)	空き巣(増減)	20(12)
	自動車盗(増減)	7(2)
	車上ねらい(増減)	19(12)
	自転車盗(増減)	18(3)

町内の救急出場		
7月累計	出場件数	89
	搬送人員	84
25年度累計(前年比)	出場件数(増減)	313(Δ15)
	搬送人員(増減)	292(Δ13)



野木町の未来を担う幼児教育の現況 教育長 中野 晴 永

「三つ子の魂百まで」ということわざがあります。これは、幼児教育の大切さを実に的確にとらえたすばらしい言葉であり、時代に関係なく生きる言葉でもあります。今、国でもこのことにやっと着目し、保育所の保育機能と幼稚園の教育の機能を取り入れた、いわば幼稚園と保育所を合体したような、「認定こども園」構想も打ち出しています。

本町では、早い時期からこのことを重視し、「野木町の子は、校種や公立・私立を問わずみんなで育てていこう」という共通理解のもと、官民一体となった「幼-保-小連絡協議会」を立ち上げ、それぞれの園や学校に出向いて授業や保育の参観をし、研究討議や情報交換をする場を年三回もっております。

この成果はまことに顕著で、基本的生活習慣が就学前に見事に身につけられ、入学式や授業の様子を見ても、子どもたちが見違えるほど落ち着いた状態になっています。これらの生活習慣は、学びの基本でもあり、学力向上や心の教育にも密接にかかわって参ります。

今回は、元気ですくすくと育っている本町の子どもたちを紹介し、将来の野木町の明るい展望を感じていただこうと「幼児教育特集号」としました。今後も、子どもたちに大きな声援を送ってください。

野木幼稚園

野木幼稚園では、紙芝居や絵本の読み聞かせを行ったり、文字に興味を持てる様、本に触れる機会を多く取り入れています。更に、家庭での読み聞かせなどで親子の触れ合いを通し、本に親しみ、本の好きな子に育って欲しいと思い、月に一〜二度の本の貸し出しを行っています。本を借りることによって、本を選ぶ楽しみや、物を大切にすることを知らせたり、貸し借りの挨拶、ラベルを読んでもみる、目的の本がやっと借りられた喜びを表現するなど、自分の考えを伝える事にも役立っています。

また、読み聞かせのなかから、集中し話を聞く態度を学ぶことで、毎日の保育や、他の場面にも繋がっていくと思っています。



法得幼稚園

雨も暑さもおともだち～法得幼稚園～

梅雨明けと同時に暑さがやってきました。子どもたちは水鉄砲にたくさん水を入れて、樹に「たくさん水をのんで！」とせっせと水やりをしております。樹とは、けやき・くぬぎ。そうです、けやきには、セミが7日間ひたすらジージー。一方くぬぎには、カブト虫が遊びに来ます。カブト虫からすれば「樹液は欲しいが敵にはハチか子どもたち」というところでしょうか。龍のヒゲの間から、あまがえるがピコッと跳びだし、「ああ、かえるさんも雨降らないから大変だねー。」と子どもたちに水をかけてもらい、草の中へ戻って行きます。暑さのおかげで、子どもたちも、水も、樹も虫もつながりあって生きているなあ、と命のつながりの中で遊んでいます。



いちご保育園

より良い保育をめざして

やさしい自然光がそそぐ園舎、木の温もりの中でほっとする子どもたちの笑顔。いちご保育園は平成20年に開園して以来、子どもが心地よく楽しく保育園に通い、保護者が安心して預けられるようにと心がけてきました。延長保育や病後児保育を行い、支援センター・一時保育など、地域の子育て家庭への支援にも力を注いでいます。



【着衣水泳体験・命を守るための水泳指導】

「開かれた保育、見える保育は保育の質を高める」といわれます。保育園の夏祭りや運動会などの行事には地域の方々の参加や、ボランティアさんの協力も頂いています。保育参観は一日保育参加で子どもたちの日々の姿を見てもらっています。保護者と子どもの育ちを共有し、成長を喜び合いながら、一人ひとりを大切に保育しています。

丸林保育所

子どもの成長を見守る

丸林保育所では通常の保育のほか、延長保育・休日保育・自園型病児病後児保育・地域子育て支援センターげんきっこくらぶ・一時預かり・特定保育があります。年齢・発達に応じた様々な保育活動を行っています。特色として、聞く耳、表現できる身体、感じる心を育てるリトミックを取り入れています。また、運動能力の基礎を育む体操教室や、英語にも幼児期より慣れ親しんでいます。



7月には夏祭を開催し、今年度は『絵本』をテーマに、おみこしや山車をみんなで協力し合い制作。『もったいないばあさん』の絵本にちなんだ『もったいない音頭』は子ども達のお気に入りとなりました。家庭ではなかなか体験できない季節の行事を大切にしています。様々な経験を通して、健やかに成長して欲しいと願っています。

町制施行50周年記念事業

「第22回ひまわりフェスティバル」

野木町の夏の風物詩「ひまわりフェスティバル」が8月2日（金）4日（日）にかけて、野木第二中学校南側特設会場で開催されました。今年は町制施行50周年を記念し、作付面積を約4・5ヘクタールに拡大。約20万本のひまわりが咲き誇りました。

ひまわり畑の中には、高さ2メートルほどのひまわりに囲まれた「ひまわり大迷路」や馬車に乗って遊覧する「ポニー馬車」、一面のひまわりが見渡せる見晴らし台が設置され、多くの家族連れなどが訪れていました。

最終日の打上花火では、例年の倍となる約2千発の花火が打ち上げられると、来場者からは歓声が上がっていました。多くの方が夏の一日を楽しんでいたようです。



自由に採れるひまわり畑



「ポニー馬車」



「ひまわり大迷路」

シリーズ野木町のごみ処理

問生活環境課 画(57) 4 1 3 1

②町分別収集計画(第7期)について(その1)

大量生産・大量消費・大量廃棄に支えられた社会経済やライフスタイルを見直し、循環型社会を作ることには私たちに課せられた大きな課題です。

国では、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律（容リ法）により家庭から出るごみの約60％と言われる容器包装廃棄物の減量化と再資源化を促進しています。

※容器包装廃棄物とは、商品に用いられる容器及び包装で、商品が使われたり、商品と分離された場合に不要となったものです。

町では、この容器包装廃棄物の分別収集と発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）を更に推進するために、第7期分別収集計画を策定しました。計画期間は平成26年度からの5年間で、町民・事業者・行政の役割

や具体的な方策を明記しています。

今回の計画の対象となる容器包装廃棄物は、スチール製容器・アルミ製容器・ガラス製容器・飲料用紙製容器・段ボール・ペットボトル・プラスチック製容器包装です。なお、プラスチック製容器包装は、町では可燃ごみとして収集、固形燃料化して再生利用していますが、平成28年度からはビニール・プラスチックとして新たに分別収集することになります。

○容器包装廃棄物の排出見込量

平成26年度	1636 t
平成27年度	1624 t
平成28年度	1609 t
平成29年度	1594 t
平成30年度	1579 t

次号では、容器包装廃棄物の排出抑制の方策についてお知らせします。

